

台湾グローバル研修

2016年10月18日(火)～21日(金)の4日間、高校2年生は「台湾グローバル研修」を行いました。台湾では、1日目は「故宮博物院」等の見学、2日目は六和高級中學(桃園市にある私立高校)との交流および企業訪問を体験し、3日目には台湾人のチューターとの班別行動を楽しみました。

19日(水) 六和高級中學との交流



熱烈大歓迎を受けました



ダンスパフォーマンス

生徒会長の挨拶

六和高級中學の全校生徒(数千人)による熱烈大歓迎には本当にびっくりしました。「歓迎セレモニー」では、六和高級中學の生徒代表による学校紹介(日本語)に続いて、本校のシーマン太羅くん(2-1)が佐野市および佐高の紹介(英語)を行いました。学校同士で記念品を交換し、教頭先生や生徒会長の田名網直人くん(2-1)が挨拶を行った後、本校生の代表によるダンスパフォーマンスを披露しました。「歓迎セレモニー」終了後、生徒たちはA～Fの6つのグループに分かれ、六和高級中學の生徒と交流しました。9月に行われた六和高級中學からの短期留学で仲良くなった生徒たちとも再会できました。

• 私たちのグループでは、マジックの披露やダンスの発表があった後、いも団子汁作りを行いました。一緒に作った台湾の生徒と、将来の夢の話や学校の話などで盛り上がりました。その時出会った友達とは今でも連絡を取り合っています。9月に私の家にホームステイした生徒とも再会でき、久しぶりに話をすることができました。これからも、台湾での友達を大切にしていきたいです。(2-1 本嶋千尋さん)

• クラス交流では、どんな人たちがいるのだろうと、初めはドキドキしましたが、皆とてもフレンドリーで、すぐに仲良くなれました。一日中一緒にいたいくらい楽しかったです。9月にホームステイに来てくれた子とも再会することができました。また日本で会おうねと約束したので、次に会える日が楽しみです。パティやホームステイのホストファミリーをしてよかったと思いました。

(2-2 武政花菜さん)



>>> 企業訪問

この日の午後、1・4組は精密機械、主に時計を作っている企業「王鼎精密股份有限公司」、2・3組はロボット製作に携わっている企業「祥偽企業股份有限公司」を見学しました。それぞれ、普段ではなかなかできない体験ができました。また、前日にはJTB台湾の社長から企業訪問をするための心構えとして、講話をしていただき、JTB台湾が日本人観光客を魅了するためにしている工夫点や、日本と台湾の深い縁などについて、興味深いお話を伺うことができました。



JTB台湾社長の講話



企業訪問



20日(木) 台湾人のチューター(大学生)との班別行動

三日目は、台湾人のチューターと一緒に班別行動を楽しみました。初めはなかなか緊張して話ができなかった生徒たちも、お互いに徐々に打ち解け、良い思い出を作れたようです。



チューターとの顔合わせ～行動開始



九份



北投温泉博物館



台北101、西門等



龍山寺

- 台湾人のチューターとの行動は、とても緊張しましたが、次第にお互いに慣れ、去り際には別れを惜しむことができました。とても感動しました。(2-1 齋田智裕くん)
- 台湾を訪れるのは2回目でしたが、台湾の文化に触れ、改めて良さを感じる事ができました。班別行動では、中正記念堂や龍山寺などの文化史跡に行くことができ、より理解が深まりました。(2-1 兵藤賢くん)
- 私たちの班では、チューターと英語でコミュニケーションをとり、銭湯に行くことができました。カナダでのグローバル研修でたくさん会話したことが、とても役に立ちました。そして、お互いの母国語が異なっても、英語を使えば会話が出来るとは、非常に便利であると感じました。(2-3 大豆生田駿くん)
- 一番印象に残ったのは、交通費の安さです。路線バスはどこまで行っても15元(約50円)。とても便利です。また、鉄道の駅もきれいでした。台湾には、日本にはない良い所がたくさんありました。(2-4 手塚雅斗くん)